事業番号 0186

							年行政事業し			ノビューシート			(3	(文部科学省)		
				校等の教育環境整備に向けた取組の推進 関連事業)					担当部局庁		高等教育局私学部				作成責任者	
	開始・	亚代22年6			隻・平成26年度			担当課室			私学助成課				私学助成課長 森田 正信	
	十区分				会計			施策名			   VI-1 特色ある教育研究を展開す			展開する		
(具	<b>処法令</b> 体的な も記載)	私立学校振興助成法 第7条						関係する計画、 通知等			「復興への提言~悲惨のなかの希望~」(平成23年6月25日 東日本大震災復興構想会議) 「東日本大震災からの復興の基本方針」(平成23年7月29日 東日本大震災からの復興の基本方針」(平成23年7月29日					
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内) 事業概要 (5行程度以 内。別添可)		東日本大震災復興対策本部) 被災地に所在する私立学校が、今回の震災後の厳しい環境の中にあっても、在校生に対する安定的・継続的な教育環境の保障 と、24年度以降の新入生も含め安心して学ぶことができる環境の整備等を図り、質の高い教育を維持する。														
		被災した県が私立幼稚園、小・中・高等学校等の安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組に対する支援を行うための経費を交付し、平成23年度から26年度までの基金を造成する。 を交付し、平成23年度から26年度までの基金を造成する。 また、被災した私立大学等に対して、在学生に対する安定的・継続的な教育環境の保障と、24年度以降の新入生も含め安心して学ぶことができる環境の整備等を図る取組に対する支援を行う。														
実施	<b>を方法</b>	口直接	妾実施	□委	託·請	負 ■	補助	] □負担			■交付		□貸付  □		· の他	
		_		77/		21年度		22年度			23年度		24年	度	2	5年度要求
		予		刃予算 	_		_			8,307		<del>-</del>				
予算	■額・	の				_		_			0					
	<b>行額</b> ∶百万円)	状	1/2			_		_					_			
				計 第四				_				8,307				
		±	執行					_			6,720 80.9%					
		執行率(%)					_					20年度 20年		日標値		
成里日	目標及び	本事業は、被災した私立			育環境の整備を支援する が一定の成果目標を設				単位	Ī	21年度 —————		22年度	23年	<u></u>	(年度)
成男	ままり 大力ム)							成果実績								
(3.)	(F)(A)							達成度	%							
		Æ 9 's	اعاداحا		<u> </u>				単位	ኔ	21年度		22年度	23年	度	24年度活動見込
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)								活動実績	( - )			_				
		交付県·大学数						(当初見込	県·大学	:学	_ )		_	34	•	_
								み)	み)				<b>–</b> )( ;		( ا	( 31 )
	z当たり Iスト	ー (円/ ) 算出根拠 学校種や県により事業の規模が異なるため、単位当たりコンすることが馴染まない。									リコストを算出					
	費	目		24年度当初	]予算	25年度要求	रे				Ė	Eなt	曽減理由			
平成24・25年度予算内訳		=1														
		計														

			事業所管部局による点検				
	評価	項	目	評価に関する説明			
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高	い事業であるか。	・本事業は被災3県及び被災3県に所在する大学の復一のために必要性が高く優先度が高い。なお、被災した。立学校の在校生及び新入生の安定的・継続的な教育、 境の保障を達成するためには、国が一定の財政支援を行いながら事業を強力に推進する必要がある。			
状・況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自 となっていないか。	自治体、民間等に委ねるべき事業				
算の	_	不用率が大きい場合は、その理由を推	巴握しているか。				
資金	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確	保されているか。				
の	_	単位あたりコストの削減に努めている	か。その水準は妥当か。	・交付に当たっては、被災3県及び被災3県に所在する 大学の事業経費の必要性について適切にチェックを行 ている。			
支流を	0	受益者との負担関係は妥当であるか。	)				
費	0	資金の流れの中間段階での支出は合	理的なものとなっているか。	C			
目 •	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要	要なものに限定されているか。				
=	0	他の手段と比較して実効性の高い手段	没となっているか。				
活動実	_	適切な成果目標を立て、その達成度に	は着実に向上しているか。				
績	0	活動実績は見込みに見合ったものであ	あるか。	─・本事業は、被災3県及び被災3県に所在する大学に3 付するものであり、実効性の高い事業であり、被災した。			
成	_	類似の事業があるか。その場合、他部局なっているか。	・他府省等と適切な役割分担と	私立学校の安定的・継続的な教育環境の保障に寄与している。			
果実	_	※類似事業名とその所管部局・府省名	_				
績	0	整備された施設や成果物は十分に活	用されているか。				
点検結果	安心して	こより、被災3県に所在する私立学校の 学ぶことのできる環境の整備が図られて 況については、毎年度被災3県及び被災	ている。				
検	安心して	学ぶことのできる環境の整備が図られて	ている。	報告書により確認を行っている。			
検	安心して・執行状	学ぶことのできる環境の整備が図られて 切については、毎年度被災3県及び被災 本事業は、被災地に所在する私立幼和 を行うための経費を交付し、基金化する	ている。 炎3県に所在する大学からの実績 <b>予算監視・効率化チームの所</b> 進園、小中高等学校等に対して、5	<b>見</b> 安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組に対する支 23年度限りのものである。			
検	安心して・執行状	学ぶことのできる環境の整備が図られて 切については、毎年度被災3県及び被災 本事業は、被災地に所在する私立幼和 を行うための経費を交付し、基金化する	でいる。 炎3県に所在する大学からの実績 <b>予算監視・効率化チームの所</b> 推園、小中高等学校等に対して、5 事業であるが、交付自体は平成2	報告書により確認を行っている。 見 安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組に対する支 23年度限りのものである。			
検	安心して・執行状	学ぶことのできる環境の整備が図られて 切については、毎年度被災3県及び被災 本事業は、被災地に所在する私立幼和 を行うための経費を交付し、基金化する	でいる。 炎3県に所在する大学からの実績 <b>予算監視・効率化チームの所</b> 推園、小中高等学校等に対して、5 事業であるが、交付自体は平成2	報告書により確認を行っている。 見 安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組に対する支 23年度限りのものである。			
検	安心して・執行状	学ぶことのできる環境の整備が図られて 別については、毎年度被災3県及び被災 本事業は、被災地に所在する私立幼科 を行うための経費を交付し、基金化する 上記の予算監視・効率化チ	でいる。 災3県に所在する大学からの実績 <b>予算監視・効率化チームの所</b> 推園、小中高等学校等に対して、 事業であるが、交付自体は平成2 <b>一ムの所見を踏まえた改善点</b> (	報告書により確認を行っている。 見 安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組に対する支 23年度限りのものである。			
検	安心して・執行状	学ぶことのできる環境の整備が図られて 別については、毎年度被災3県及び被災 本事業は、被災地に所在する私立幼科 を行うための経費を交付し、基金化する 上記の予算監視・効率化チ	でいる。 災3県に所在する大学からの実績 <b>予算監視・効率化チームの所</b> 推園、小中高等学校等に対して、 事業であるが、交付自体は平成2 <b>一ムの所見を踏まえた改善点</b> (	見 安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組に対する支 23年度限りのものである。 <b>数算要求における反映状況等</b> )			
検	安心して・執行状	学ぶことのできる環境の整備が図られて 別については、毎年度被災3県及び被災 本事業は、被災地に所在する私立幼科 を行うための経費を交付し、基金化する 上記の予算監視・効率化チ	でいる。 災3県に所在する大学からの実績 <b>予算監視・効率化チームの所</b> 推園、小中高等学校等に対して、 事業であるが、交付自体は平成2 <b>一ムの所見を踏まえた改善点</b> (	見 安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組に対する支 23年度限りのものである。 <b>数算要求における反映状況等</b> )			
検	安心して・執行状	学ぶことのできる環境の整備が図られて 別については、毎年度被災3県及び被災 本事業は、被災地に所在する私立幼科 を行うための経費を交付し、基金化する 上記の予算監視・効率化チ	でいる。 災3県に所在する大学からの実績 <b>予算監視・効率化チームの所</b> 推園、小中高等学校等に対して、 事業であるが、交付自体は平成2 <b>一ムの所見を踏まえた改善点</b> (	見 安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組に対する支 23年度限りのものである。 <b>数算要求における反映状況等</b> )			
検	安心して・執行状	学ぶことのできる環境の整備が図られて 別については、毎年度被災3県及び被災 本事業は、被災地に所在する私立幼科 を行うための経費を交付し、基金化する 上記の予算監視・効率化チ	でいる。 災3県に所在する大学からの実績 <b>予算監視・効率化チームの所</b> 推園、小中高等学校等に対して、 事業であるが、交付自体は平成2 <b>一ムの所見を踏まえた改善点</b> (	見 安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組に対する支 23年度限りのものである。 <b>数算要求における反映状況等</b> )			
検	安心して・執行状	学ぶことのできる環境の整備が図られて 別については、毎年度被災3県及び被災 本事業は、被災地に所在する私立幼科 を行うための経費を交付し、基金化する 上記の予算監視・効率化チ	でいる。 災3県に所在する大学からの実績 <b>予算監視・効率化チームの所</b> 推園、小中高等学校等に対して、 事業であるが、交付自体は平成2 <b>一ムの所見を踏まえた改善点</b> (	見 安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組に対する支 23年度限りのものである。 <b>数算要求における反映状況等</b> )			
検	安心して・執行状	学ぶことのできる環境の整備が図られて 別については、毎年度被災3県及び被災 本事業は、被災地に所在する私立幼科 を行うための経費を交付し、基金化する 上記の予算監視・効率化チ	でいる。 災3県に所在する大学からの実績 <b>予算監視・効率化チームの所</b> 推園、小中高等学校等に対して、 事業であるが、交付自体は平成2 <b>一ムの所見を踏まえた改善点</b> (	見 安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組に対する支 23年度限りのものである。 <b>数算要求における反映状況等</b> )			
検	安心して・執行状	学ぶことのできる環境の整備が図られて 別については、毎年度被災3県及び被災 本事業は、被災地に所在する私立幼科 を行うための経費を交付し、基金化する 上記の予算監視・効率化チ	でいる。 災3県に所在する大学からの実績 <b>予算監視・効率化チームの所</b> 推園、小中高等学校等に対して、 事業であるが、交付自体は平成2 <b>一ムの所見を踏まえた改善点</b> (	見 安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組に対する支 23年度限りのものである。 <b>数算要求における反映状況等</b> )			
検	安心して・執行状	学ぶことのできる環境の整備が図られては、毎年度被災3県及び被災ないでは、毎年度被災3県及び被災を行うための経費を交付し、基金化する 上記の予算監視・効率化チ 補配(過去に事業仕分け・提言型通	でいる。 災3県に所在する大学からの実績 <b>予算監視・効率化チームの所</b> 推園、小中高等学校等に対して、 事業であるが、交付自体は平成2 <b>一ムの所見を踏まえた改善点</b> (	見 安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組に対するま23年度限りのものである。 <b>教算要求における反映状況等</b> )			

平成23年行政事業レビュー 復興-0026

平成22年行政事業レビュー

### 文部科学省 6,720百万円

, 「被災私立高等学校等教育環境整備支援臨時特例交付金」

東日本大震災により甚大な被害を受けた県に所在する私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校及び各種学校の安定的・継続的な教育環境を整備するため、被災三県に交付。

#### 「私立大学等経常費補助金」

東日本大震災により甚大な被害を受けた県に所在する私立の大学の安定的・継続的な教育環境の整備を行う学校法人に対し、その事業費の一部について私立大学等経常費補助金(特別補助)の中で補助。

# 【交付】

被災私立高等学校等教育環境 整備支援臨時特例交付金 A. 被災三県

6. 422百万円

不成23年度から26年度までの基金を造成 し、以下の事業を行う。

①被災私立学校復興支援事業(東日本大震災に起因する事情により幼児児童生徒数が減少した私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別の保障を図る取組に対して支援する事業)②被災私立専修学校等復興支援事業(東日本大震災に起因する事情により私立の専修学校及び各種学校が行う安定的・継続の安全・安心を確保するための取組に対して支援する事業)

## 【補助】

## B.日本私立学校振興·共済事業団 298百万円

各学校法人からの申請に基づき、細目にわたる明確な配分基準により補助金額を算定し、補助金を交付する。

◆ 【間接補助】

私立大学等経常費補助金 C. 学校法人(全19法人) 298百万円

「安定的・継続的な教育研究環境の保障を図る取 組を各大学において行う。

### 資金の流れ

質量の流れ (資金のの関係) (資金のの何のでででででいるができるができるができるができるができます。 (単位のできるができません。)

費目     使達     金額       交付金     新理域の保障を図る取組等に対し     4.584       計     B.日本私立学校振興・共済事業団     F.       費目     使速     金額       (百万円)     費目     使速       (百万円)     費目     使速       (百万円)     費目     使速       (百万円)     298       (日本人工工力でした。     (日本人工工学を経常質補助)       (日本人工工力でした。     (日本人工工学を経常質補助)       (日本人工工力でした。     (日本人工工学、日本大学・経常質補助)       (日本人工工分の方で、     (日本人工工学、       (日本人工工分の方で、     (日本人工学、       (日本人工学校法人日本大学、     金額     (日本人工学、       費目     使速     (日万円)       特別補助 教育研究環境整備費     102     計     日本人工学、       (日本人工学、     (日本人工学、     (日本人工学、     (日本人工学、       (日本人工学、     (日本人工学、 <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>E.</th> <th></th>						E.			
AL立字投稿の変変が-種様的な教育環境の保障を図る取組等に対し		費目	I	金額	費目	T	金額		
要目 使途     (高万円)       費目 使途     (第万円)       費目・使途       (『資金の流れ」 においてプロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情高分分かるように記載)     計 298 計		交付金	育環境の保障を図る取組等に対し				(800)		
要目 使途     (高万円)       費目 使途     (第万円)       費目・使途       (『資金の流れ」 においてプロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情高分分かるように記載)     計 298 計									
B.日本私立学校振興・共済事業団     F.       費目     使途     金額 (百万円)       開接補助     学校法人日本大学(他18法人)     298       1 (百金の流れ) においてプロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。要目と使途の双方で実情が分かるように記載)     ま計     298       2 日     使途     金額の大力に記載)       2 日     (百万円)     費目     使途     金面万円       特別補助     教育研究環境整備費     102     計     日       2 日     (百万円)     日     日     日     日       2 日     (百万円)     日     (百万円)     日     日     日       2 日     (百万円)     日     日     日     日     日     日       3 日     (百万円)     日									
要目 使途     (高万円)       費目 使途     (第万円)       費目・使途       (『資金の流れ」 においてプロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情高分分かるように記載)     計 298 計									
費目 使途     金額(百万円)     費目 使途     金額(百万円)       間接補助     学校法人日本大学(他18法人)     298       「資金の流れ」においてプロックことに最大の金額が支出されている者について記載する。要方で実情が分かるように記載)     計     298       計     298     計       C.学校法人日本大学 要目 使途 (百万円)     費目 使途 (百万円)       特別補助 教育研究環境整備費     102       計     102       計     0       日     日       日		 計		4,584			0		
# 日   (百万円)   東 日   (東 金 東 日 東 日 東 日 東 日 東 日 東 日 東 日 東 日 東 日		Е		]		F.	1		
間接補助   学校法人日本大学(他18法人)   298   298   (「資金の流れ」においてプロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使法の双方で実情が分かる。ように記載)   計			T	金 額	費 目		金額		
(「資金の流札」 クごとに最大の 金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かる ように記載) 計		間接補助	学校法人日本大学(他18法人) 私立大学等経常費補助				(801)		
金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載) 計 298 計  C.学校法人日本大学 費目 使途 (百万円) 費目 使途 (百万円) 特別補助 教育研究環境整備費 102 計  D. 計	(「資金の流れ」 においてブロッ								
計	金額が支出され ている者につい て記載する。費								
計     298       ご学校法人日本大学     G.       費目     使途       特別補助     教育研究環境整備費       102     計       計     102       計     D.       非     由       企額     本月       本額     本月       本額     本月	で実情が分かる								
C.学校法人日本大学     G.       費目 使途 (音万円)     費目 使途 (音万円)       特別補助 教育研究環境整備費     102       計     102 計       D.     H.       非日 (本)     金額 非日 (本)	ように記載)								
費目     使途     金額 (百万円)       特別補助     教育研究環境整備費     102         計     102       計     D.       株日     体 全     金額 表日       株日     体 全     金額 表日		計		298	計		0		
特別補助 教育研究環境整備費			I	全 宛		T	全 宛		
計 102 計				(百万円)	費目	使途	(百万円)		
D. H. + + + + + + + + + + + + + + + + + +		特別補助	教育研究環境整備費	102					
D. H. + + + + + + + + + + + + + + + + + +									
D. H. + + + + + + + + + + + + + + + + + +									
D. H. + + + + + + + + + + + + + + + + + +									
D. H. + + + + + + + + + + + + + + + + + +		計		102	計		0		
費目 使途 <u>金額</u> (百万円) 費目 使途 <u>金額</u> (百万円			D.						
		費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
āt 0 āt		計		0	計		0		

#### 支出先上位10者リスト

A.被災三県 ※交付金 支出額 支 出 先 入札者数 落札率 業務概要 (百万円) 私立学校等の安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組等に対し 福島県 4,584 て支援 私立学校等の安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組等に対し 2 宮城県 1,468 て支援 私立学校等の安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組等に対し 岩手県 370 て支援 5 6 8 9 10

 B.日本私立学校振興・共済事業団
 ※補助事業

 支出額(百万円)
 入札者数
 落札率

 1 日本私立学校振興・共済事業団
 各学校法人に対して補助金を交付
 298

C.学校法人 ※補助事業 支 出 額(百万円) 入札者数 落札率 支出先 業務概要 学校法人日本大学 私立大学等の安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組等に対して支援 102 2 学校法人郡山開成学園 私立大学等の安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組等に対して支援 61 \_ 学校法人昌平黌 私立大学等の安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組等に対して支援 24 4 学校法人福島学院 私立大学等の安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組等に対して支援 20 \_ \_ \_ 5 学校法人専修大学 私立大学等の安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組等に対して支援 16 \_ 6 学校法人明星学苑 私立大学等の安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組等に対して支援 16 14 学校法人コングレガシオンドノートルダム 私立大学等の安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組等に対して支援 8 学校法人三島学園 \_ 私立大学等の安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組等に対して支援 9 学校法人朴沢学園 私立大学等の安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組等に対して支援 6 10 学校法人栴檀学園 5 私立大学等の安定的・継続的な教育環境の保障を図る取組等に対して支援